

2022年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科 俳優コース											
舞台実習Ⅱ											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	70	単位	2
担当教員	轟田俊哉、今村由香、中野志朗			実務経験	有	職種	演出				
担当教員紹介											
劇団文学座 所属 早稲田大学第一文学部英文科 文化庁在外研究員としてベルリンに滞在。代表作に「崩れたバランス」、「アルトゥロ・ウイの興隆」、「根っこ」などがある。芸能事務所の演技講師の他、幅広い年齢層を対象にした市民ワークショップの講師を務める。											
授業概要											
学年末に行われる卒業公演の前に、演技の基礎となる要素を個別に取り上げて学ぶ。 戯曲の世界観を学生全員で共有しつつ、読み合わせを行う。											
到達目標											
学生は、舞台作品創造において自己の理解や技術をより高める為に、稽古を積み重ねる中で他者や外界から新しい発見をし自らのものとする柔軟な姿勢を身に着けることを目標とする。戯曲を読み込む力をつけ、演出の意図を正しく理解したうえで、自らの表現を構築することができるようになることを目指す。相手役に伝える、相手役の意図を受け取る経験を重ね、そのなかから演技を構築できるようになることを目指す。											
授業方法											
その都度テキストを配布し、セリフの読み合わせやエチュードを行う											
成績評価方法											
課題	30%	授業内で行われる実技発表の内容について評価する									
発表会	50%	授業内で行われる課題発表の成果について評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度などで評価する									
履修上の注意											
この授業では、戯曲解釈や役作りのため資料調査など、予習が欠かせない。 学年末に行われる卒業公演以外は、週2回の授業時間内で稽古するため、集中して取り組むことが大切である。また、何人かのグループで稽古を行うことになるので、遅刻欠席は稽古に支障をきたすことになる。体調管理には十分な注意を払うこと。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
その都度、授業にて資料配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	シアターゲーム										
第2回	シアターゲーム										
第3回	ステータスの概念										
第4回	プレスト体の動き										
第5回	読み合わせ										

2022年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科 俳優コース	
舞台実習Ⅱ	
第6回	読み合わせ
第7回	エチュード
第8回	エチュード
第9回	エチュード
第10回	読み合わせ
第11回	読み合わせ
第12回	エチュード
第13回	エチュード
第14回	エチュード
第15回	読み合わせ
第16回	読み合わせ
第17回	エチュード
第18回	エチュード
第19回	エチュード
第20回	まとめ